

「地域の相談ステーション」グループ
～将来イメージを実現するための大事な視点～

<p>地域力 地域の相談窓口</p>	<p>なんでも相談で 地域で支えあう</p>	<p>地域での連帯感 の共有</p>	<p>各種の(医療・介護 健康、子育てなど) 相談窓口</p>	<p>相談する所(人) ネットワークを作る</p>	<p>相談窓口につな げる所がほしい (薬局、コンビニ、 スーパー、郵便局)</p>	<p>情報提供と 情報交換の充実</p>
<p>自己実現</p>	<p>いつまでも自立 自助努力</p>	<p>近所との交流 自ら行動(発信)</p>				
<p>“場”づくり</p>	<p>つながりをもてる “場”をつくる</p>	<p>コミュニティーの場 (顔が合わせられる 様な場所)</p>	<p>グループの場所が 第一に考える 問題点</p>	<p>小中学校の空き教室を 「集いの広場」として活用 子育て中の母子、児童 生徒、高齢者との 「世代間交流」を図る</p>	<p>学校開放 空き教室、 学校の利用</p>	<p>商店街の 空き店の利用</p>
<p>緊急対応 “行政の限界”</p>	<p>行政の限界</p>	<p>24時間、365日 相談できる所 1ヶ所(行政)</p>	<p>バリアフリーの法律 行政のたて割を どうするか</p>	<p>日中独居の ほりおこし</p>		
<p>行政との協働</p>						

「子どもからお年寄りまで安心して暮らせる」グループ ～将来イメージを実現するための大事な視点～

第2回健康福祉分野分科会
グループ討議結果

子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまち

<p>意識へ向かう</p>	<p>子育て中の家庭を最優先するような社会への意識改革 (特に事業者)</p>	<p>虐待、いじめ、非行のおきない社会</p>	<p>不安なく子育てが出来る社会</p>	<p>子育ての大変さを理解してあげられる環境づくり</p>	<p>お互いをささえあうコミュニティの形成</p>
<p>制度改革で</p>	<p>収入の援助や休職、復職への支援</p>	<p>再雇用の安心例、公的募集の年齢制限撤廃 区内企業への協力要請</p>			
<p>方法、アクションプラン</p>	<p>アウトリーチの徹底 場所で待つのではなく出て行って届ける福祉 ※資格を超えて 例 赤ちゃん訪問事業採用(厚労省)</p>	<p>アウトソーシングは人件費だけでなく地域の参加で</p>	<p>受身のサービスでなく、住民の力を引き出して行く場(ボラ、民間委託)をつくる</p>	<p>いろんな立場の人(お年寄り、介護、子育て)の話しあいの場の常設化</p>	<p>福祉をめぐる地域活動や仕事に誇りをもてるような仕組みと機会を 老人の引きこもりについてヘルプの方法を考える</p>
<p>まちづくり</p>	<p>子供がかけまわれる原っぱ</p>	<p>車・自転車・徒歩の区分を明確にし、歩道を広く、ベビーカーが通れるように段差をなくす</p>			
<p>教育的アプローチ</p>	<p>食育の安全性について</p>				

「高齢者が安心して暮らせる」グループ ～将来イメージを実現するための大事な視点～

第2回健康福祉分野分科会
グループ討議結果

<p>地域と支え合い</p>	<p>住みなれた町、地域で 過ごせるようにする ・集会所の整備 (区民館、小中学校) ーかけこみ(寺) 出来る場所 ・道路の整備 ・公園の整備</p>	<p>高齢者、障害者が 地域の中で、一般の 人と一緒に暮らせる 様なノーマライゼー ション施策の視点が必要</p>	<p>地域福祉</p>	<p>例 退院予定者は訴えている (精神)「退院しても受容れる 施設が少ない」 と病院職員から云われた 「近隣との関係がむずかしい」 と家族から云われた 「退院を再考しなくてはなら ない」と考えた(社会的入院)</p>	<p>この状態(社会的入院)を 解決するには ・個人的な問題として、社会 に適應できるように 個人 を支援する社会資源、法律、 制度、機関、施設、病院 を充実すること ・障害者への偏見をなくし 人権を尊重するために社会 を啓発してゆくことの実践 これらによりノーマライゼーションを 実現してゆく</p>
<p>介護者勉強会</p>	<p>・施設の中にとじこめ ない社会にしていく ・介護者の手伝い (教育) (指導者が必要)</p>	<p>学校や地域社会の 中に障害を持った方 がいない →住み分けがされ すぎている</p>	<p>在宅で過ごせる ように家族に介護 を指導教育する 機会を作る</p>		
<p>医療の充実</p>	<p>在宅寝たきり訪問の検診と診療の周知</p>				
<p>施設の充実</p>	<p>介護老人保健施設</p>				
<p>障害福祉施策</p>	<p>障害福祉を推進 するには行政の 基幹的サポートと 民間の活力を引き 出す視点が必要</p>	<p>目が向けられて いる障害の分野が 限られている</p>			
<p>貧困問題</p>	<p>障害者、母子・父子家庭に対する生活 保護 その他、安全に安心に暮らす ための保証</p>				